

そよ

襖絵師

いとのいちえ



暮らしに「そよ風」を  
流れの中に身を置き  
いのち解き放す日々の為に

単に絵を鑑賞するだけでなく、開け閉めの動作によつて閉じると「安らぎ」を、開けると微妙に風のリズムが変化し「快活さ」を増していく一枚組の襖絵です。絵は日本古代から受け継ぐ書の大膽で繊細な気の流れを活かしながら、独自に開発した毛筆を用いた肉筆画です。左右二枚を連作として、または個別に、或は自由な組み合わせで多数連立し、時には入れ替え使用出来ます。健やかな毎日、あなたの風を創作して下さい。

